

阿蘇市総合計画市民アンケート結果

本市では、まちづくりの指針である「阿蘇市総合計画」（計画期間10年）の平成23年度からの後期基本計画の策定に現在着手しています。

後期基本計画の策定にあたり、皆さまのまちづくりに関する意向を把握し、今後のまちづくりに活かすため、アンケート調査を実施したところ、多くの市民の皆さんにご協力いただきました。ありがとうございました。

この度、アンケート結果がまとまりましたので、お知らせします。

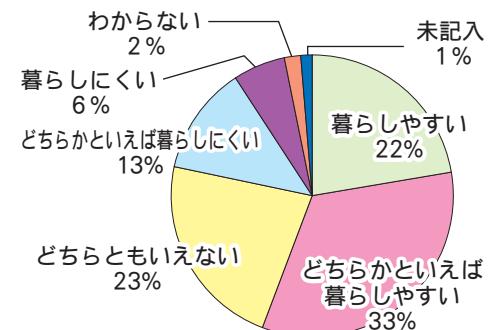
調査概要

- 実施期間 平成22年4月中旬～5月21日(金)まで
- 対象者 市内在住の20歳以上の3,000人
- 対象者抽出方法 抽出条件を付して電算処理による無作為抽出
- 回収数(回収率) 1,206枚(40.2%)

阿蘇市に対する想いについて

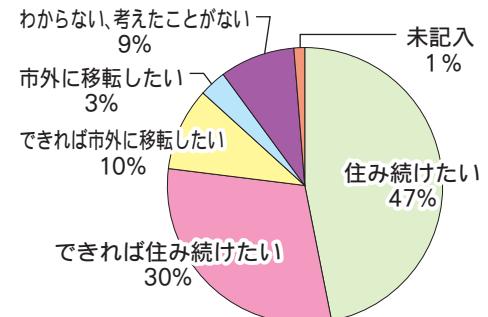
■ 阿蘇市を暮らしやすいまちだと思いますか？

「暮らしやすい、どちらかといえば暮らしやすい」と回答された方の割合は、全体で55%となっています。一方、「暮らしにくい、どちらかといえば暮らしにくい」と回答された方は、19%となっています。「暮らしやすい、どちらかといえば暮らしやすい」と回答された方の理由は、「自然が豊か」が多く、次いで「生まれ育ったところ」が多くなっています。
「暮らしにくい、どちらかといえば暮らしにくい」と回答された方の理由は、「交通の便が悪い」が多く、次いで「働くところがない」、「店が少ない」となっています。



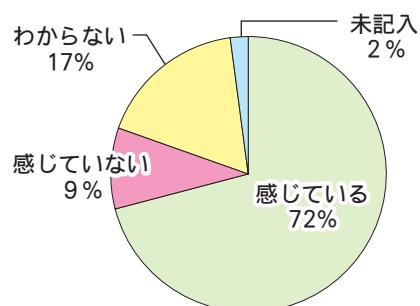
■ 阿蘇市にこれからも住み続けたいですか？

「住み続けたい、できれば住み続けたい」と回答された方の割合は、全体で77%となっています。一方、「市外に移転したい、できれば市外に移転したい」と回答された方は、13%となっています。
「家があるから」や「友人がいるから」などの理由で「住み続けたい、できれば住み続けたい」の割合が高くなっているようです。



■ 阿蘇市に愛着や誇りを感じていますか？

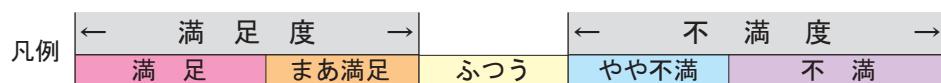
阿蘇市に愛着や誇りを感じている方の割合は、72%となっています。
多くの方が阿蘇市に愛着や誇りを感じていますが、その理由としては、阿蘇市の自然環境に関してがほとんどで、「自然がすばらしい」や「世界の阿蘇山」、「景観」、「おいしい水、空気」などの理由が多かったです。このように「阿蘇の自然」が市民の皆さん的心深くに郷土愛や誇りを感じさせていることがわかります。



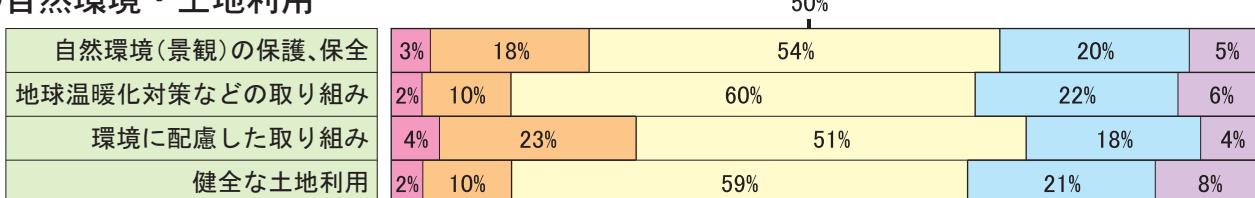
暮らしの満足度について

ここでは、阿蘇市総合計画の前期基本計画（平成18年度～平成22年度）に基づき、9つの分野の各項目（施策）について、「満足、まあ満足、ふつう、やや不満、不満」の5段階で評価いただいた数を割合で表しています。課題等を明確化するため、「満足」、「まあ満足」を「満足度」と、「やや不満」、「不満」を「不満度」と2極分類しています。

※今回同じ項目で「重要度」も調査していますが、満足度と比例する（不満度が高ければ重要度が高く、満足度が高ければ、重要度が低い）ため、説明をはぶいています。



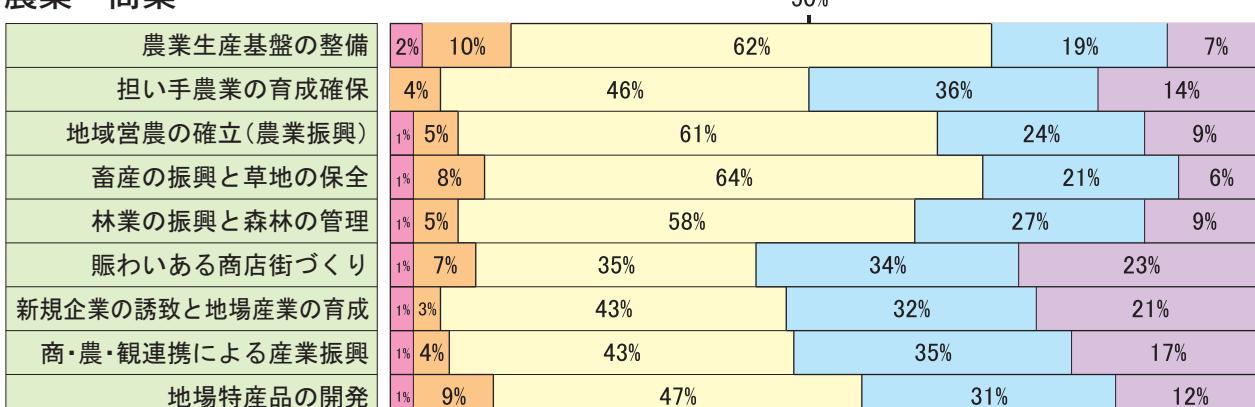
●自然環境・土地利用



「環境に配慮した取り組み」や「自然環境(景観)の保護保全」は満足度が高いものの「健全な土地利用」や「地球温暖化対策など」は不満度が高いようです。不満と感じている方々のご意見を見ると、「ごみ分別の徹底」や「不法投棄の撲滅」などが多く、「阿蘇の景観を損なう乱開発の防止」についての意見も寄せられています。

上記4項目の平均満足度は18%、不満度は26%となっています。

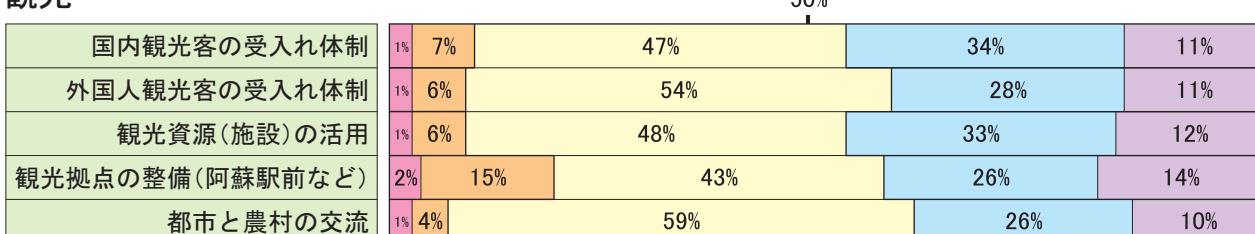
●農業・商業



他の分野に比べ全体として満足度が低く、不満度が高い分野で、現在の厳しい地域経済を物語っています。特に農業は「担い手農業の育成確保」の不満度が高く、ご意見としても「高齢化と後継者不足」が多く寄せられ、将来に対する不安感を現しています。商業では、「賑わいある商店街づくり」の不満度が57%で「空き店舗の利活用」や「商店街がさみしい」などの意見がありました。また、「雇用確保のための企業誘致」や「特産品(ブランド)の開発」など雇用問題や産業振興に関するご意見も多くみられました。

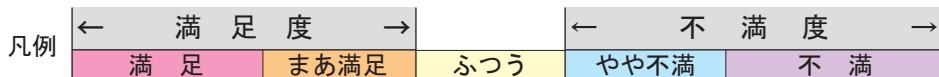
上記9項目の平均満足度は7%、不満度は42%となっています。

●観光

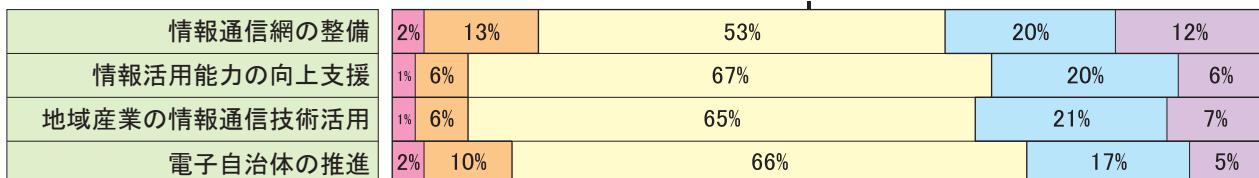


農業・商業の分野に次いで全体として満足度が低く、不満度が高い分野です。他の項目に比べ「観光拠点の整備」については、阿蘇駅前開発事業もあり、満足度が高い状況にあります。「国内観光客の受入れ体制」、「観光資源(施設)の活用」が不満度が高い状況にありますが、ご意見としては、「観光施設の従業員のもてなしの心、マナーを学ぶべき」や「看板、案内板の整備」などが多く寄せられています。

上記5項目の平均満足度は9%、不満度は41%となっています。



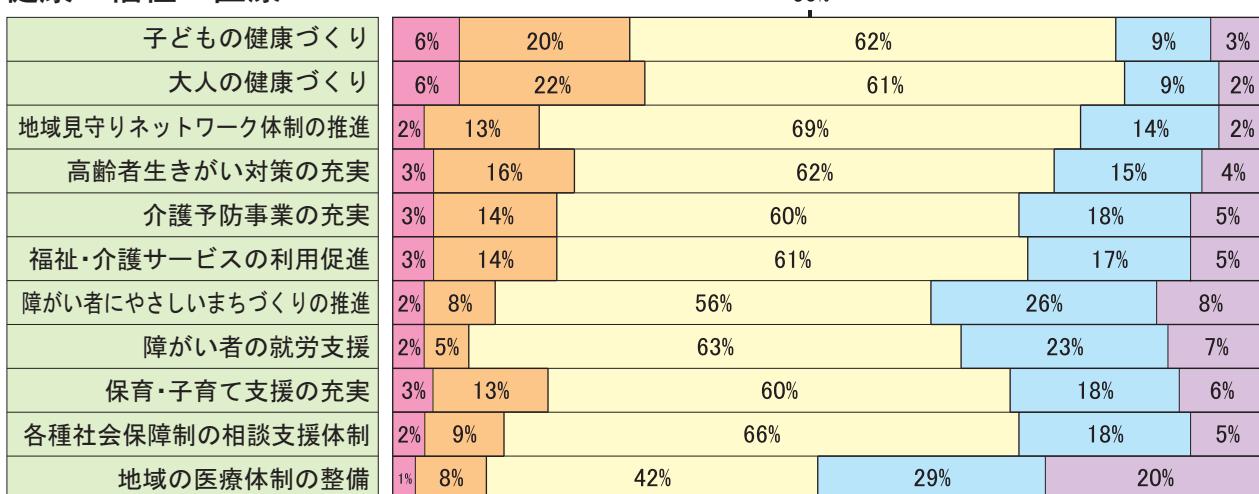
●情報化



「情報通信網の整備」は、阿蘇テレワークセンターの取り組みにより、他の項目と比べ満足度が高いようです。ただ一方で、携帯電話や地上デジタルテレビ移行に伴う難視聴地域の改善についてのご意見も多く寄せられています。また、光通信の整備に期待を寄せている方も多いようです。その他、「高齢者がインターネットなどを利用できるように支援して欲しい」との意見も寄せられています。

上記4項目の平均満足度は10%、不満度は27%となっています。

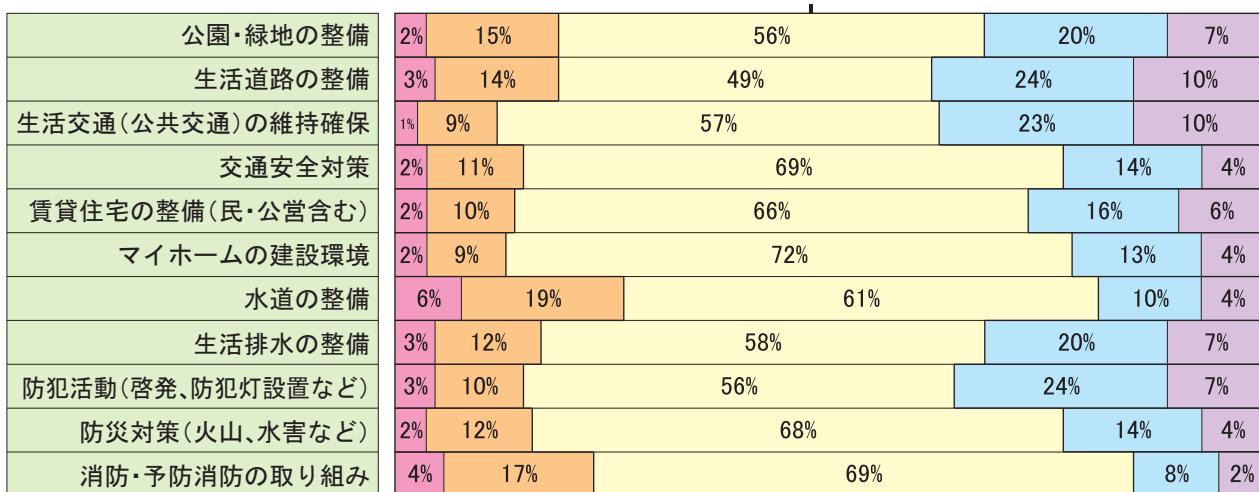
●健康・福祉・医療



他の分野に比べ比較的満足度が高い分野です。特に健診体制の整備や医療費助成等で「子どもの健康づくり」や「大人の健康づくり」で満足度が高い状況にあります。ただ、「地域の医療体制の整備」は、かなり不満度が高く、次いで障がい者への施策について高い状況にあります。ご意見としては、特に「総合病院の設置」についてが多く、関連して「市内に皮膚科、耳鼻科が欲しい」や「休日、夜間の小児科診療体制の整備」なども多く寄せられています。

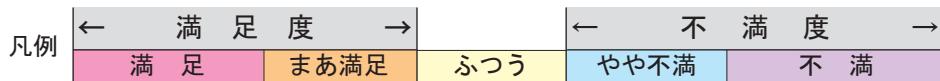
上記11項目の平均満足度は16%、不満度は24%となっています。

●生活環境

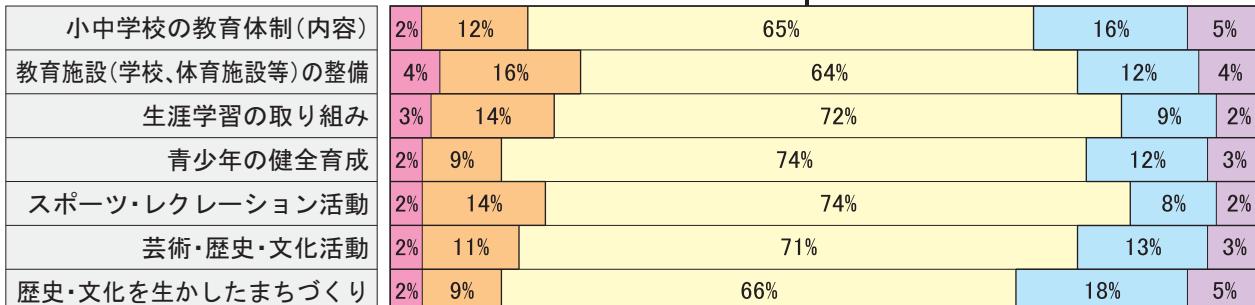


水道、消防活動については、他の項目に比べ満足度が高いですが、他はほとんど横並びの状態です。不満度では「生活道路の整備」、「生活交通の維持確保」、「防犯活動」の順で高い状態です。ご意見としては、このアンケート調査の実施が遊具公園「あそ☆ビバ」オープン間もない時期にあってか「公園整備」について多くの意見が寄せられています。また、「公共交通の充実」や「生活排水の整備(下水、排水路)」多くの意見がありました。

上記11項目の平均満足度は15%、不満度は23%となっています。



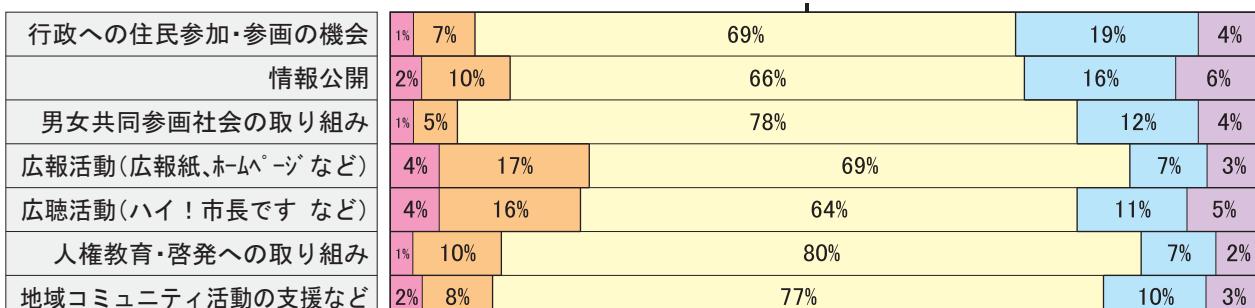
●教育・文化



体育施設や図書館等の整備状況から「教育施設の整備」についての満足度が高くなっています。一方、不満度は「歴史・文化を生かしたまちづくり」、「小学校の教育体制」の順で高いようです。ご意見としては、学校統合について賛否両論多くの意見が寄せられております。また、「阿蘇の歴史文化をまちづくりに活かすべきである」や「阿蘇の歴史を子供達に教えて欲しい」との意見が多くみられました。

上記7項目の平均満足度は15%、不満度は16%となっています。

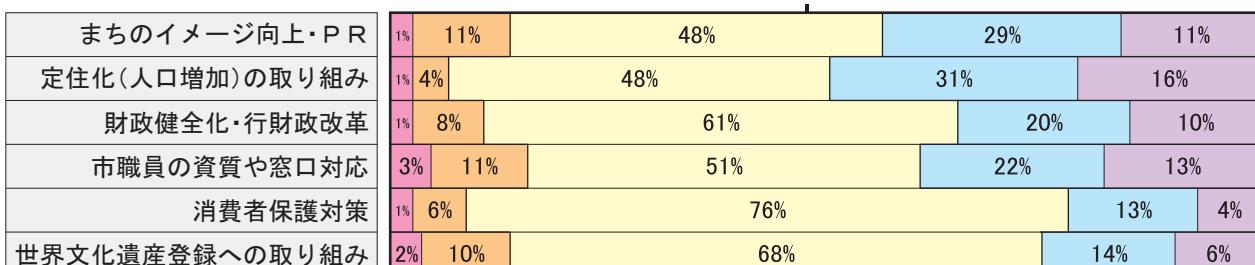
●住民参加・広報・広聴



広報、広聴活動では他の項目に比べ満足度が高く、ご意見で広報「あそ」を楽しみされている方が多いようです。一方、「行政への参加・参画の機会」や「情報公開」は不満度が高い状況にあり、ご意見としても「行政の情報や参画機会が少ない」などが多くみられました。

上記7項目の平均満足度は13%、不満度は16%となっています。

●定住化・財政健全化・窓口対応、世界文化遺産等



この分野では、「定住化の取り組み」の不満度が一番高く、次いで「まちのイメージアップ向上・PR」、「市職員の資質や窓口対応」の順となっています。際立ってご意見が多かったのは、「市職員の対応が悪い」とのことであり、寄せられたご意見は真摯に受け止め、今後の接遇改善に取り組むこととしております。その他、「阿蘇市のPR不足」や「定住化の取り組みが重要」などの意見が多く、「世界文化遺産について、どのような規制がかかるのか不安」との意見もありました。

今後、このアンケート結果をもとに、阿蘇市総合計画後期基本計画の素案を作成し、その素案はパブリックコメントや旧町村ごとに設置しています地域審議会で審議、見直しを行い、今年度末に後期基本計画を策定します。

なお、策定した基本計画は、ホームページや本庁及び各支所の情報コーナーで閲覧できるようになります。

問い合わせ先：企画振興課 ☎ 22-3169